

静間小だより

～気づき 考え みんなで創り出すⅡ～ 令和8年 1月号

「気づき 考え みんなで創り出す」⑳



保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様、あけましておめでとうございます。本年も、静間小学校教育へのご支援・ご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2学期の終業式では、『気づき 考え みんなで創り出す』子どもたちの取組を振り返りました。また、「よりよく巳年を締めくくり、午年を迎えましょう。」と話しました。

この2025年、苦しいことやつらいことがあっても、みんな前向きに、本気でやりきりました。その姿は素敵でした。1年間の経験は、これからの幸せにつながる貴重な経験であったと私は信じています。そんな子どもたちのことをこれからもずっと見守っていきます。そして、これからも、みんなで「気づき 考え 創り出す」営みを大切にして、これを静間小学校の文化にしていきたいと思っています。そんな子どもたちへの思いを、下の自作の詩に込めて、2学期の終業式で紹介しました。昨年の干支『へ・び・ど・し』を行の頭文字にして作っています。皆様にもご紹介します。

へいわで いい年だった？

びつくりするほど いろんなことがあったね

どんなにつらく かなしいことがあったとしても

しんげんに 本気で生きた みんなはすてきでした

へいわで いい年だった？

びつくりするほど 来年は 来年もいい年にしよう

どんだん したいことを考えてね それがとつても

しあわせなことで 大切なことから

へいきなこと へいきではなかったこと いっぱいあったにちがいない でも

びつくりするほど みんなは本気で生きた やりきった

どんな一年だったかは あなたにしかわからないかもしれない だけど

しうらいの自分のためには 大事な一年だったと思うよ

へいこうする 五十猛・鳥井のみんなが「行きたい。」とおもえる学校を

びつくりするほど みんなが主人公でいられる学校を

どんだん創ろう！ そのための合言葉は やっぱり

しっかり「気づき」しっかり「考え」しっかり「創り出せる」学校だと信じてほしい

へこんでもいいんだよ ときには

びびってもいいんだよ ときには

どこかで だれかが 先生たちが

しずまの宝 あなたのことを見ています 人を信じて 静間のみんなの前ですすもつ

来年も 気づき 考え みんなで創り出そう

さて、新年を迎え、心新たに3学期のスタートをしました。始業式では、「**本気の学びを一つ、くらしを一つ、みんなで創っていこう。**」「**新たな静間小学校を創るための大事な1年である。**」という話をしました。3学期はまとめの学期です。子どもたちには、「やりきった感」と「達成感」を実感して、新しい静間小学校の幕を上げてほしいと願っています。そして4月からは、より多くのことに「気づき」、より多くのことを「考え」、より多くのことを「創り出して」、新たな静間小学校の文化を築いていけることを願っています。

始業式では、今年の干支「うま」にかかわる話もしました。



干支である「うま」、漢字で「うま」を書くと「馬」と書いたり、「午」と書いたりします。今日は「うま」についてお話をします。

自然界の「うま」は必ず見張り役を立てます。見張り役は危険に気づいたら、すぐに合図を出して逃げるように促します。このように、「うま」はとてもコミュニケーションをとることが上手な動物です。人間の感情をある程度察することができる動物でもあり、他の動物と比べて人間との関係を築いていくこともできる動物です。「気づき」の力の高い動物です。

そんな「うま」の「気づき」の力を高めている特徴があります。1つ目は「耳」です。

「うま」は耳を左右にバラバラに動かすことができます。それにより、いろんな角度から音を拾って、危険を知らせることができます。「うま」は数キロ先の音を拾うことができると言われています。2つ目は「嗅覚」です。においを嗅ぎ分ける力です。人間の1000倍の嗅覚があると言われています。これにより、食べてよいもの、食べてはいけないものに「気づいて 考えて」いくことができる動物です。3つ目は「見える角度」です。「うま」は350度、ほぼ周り全体を見ることができます。これにより、危険に早く気づくことができ、みんなに危険を知らせることができます。4つ目は「ヒゲ」です。このヒゲで、相手との距離をつかむことができ、みんなの安全を守っていくための役割を果たしています。

「うま」は、自分の特徴を活かして「気づき 考え くらしを創り出している」動物です。人間に限らず、「**気づき 考え みんなで創り出す**」力は大切な力なんだと校長先生は考えています。

2026年は「うま年」。「**気づき 考え みんなで創り出す**」を、みんなの、静間小学校の大切な文化にしていけるとよいです。そして、そんな静間小学校に、五十猛小学校、鳥井小学校のみんなを招いていけることを校長先生は願っています。

今年も、静間小教育へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。